

NEWS RELEASE

2018年春 公開予定 ブランディア“ECアプリ” 自社販路のさらなる強化へ

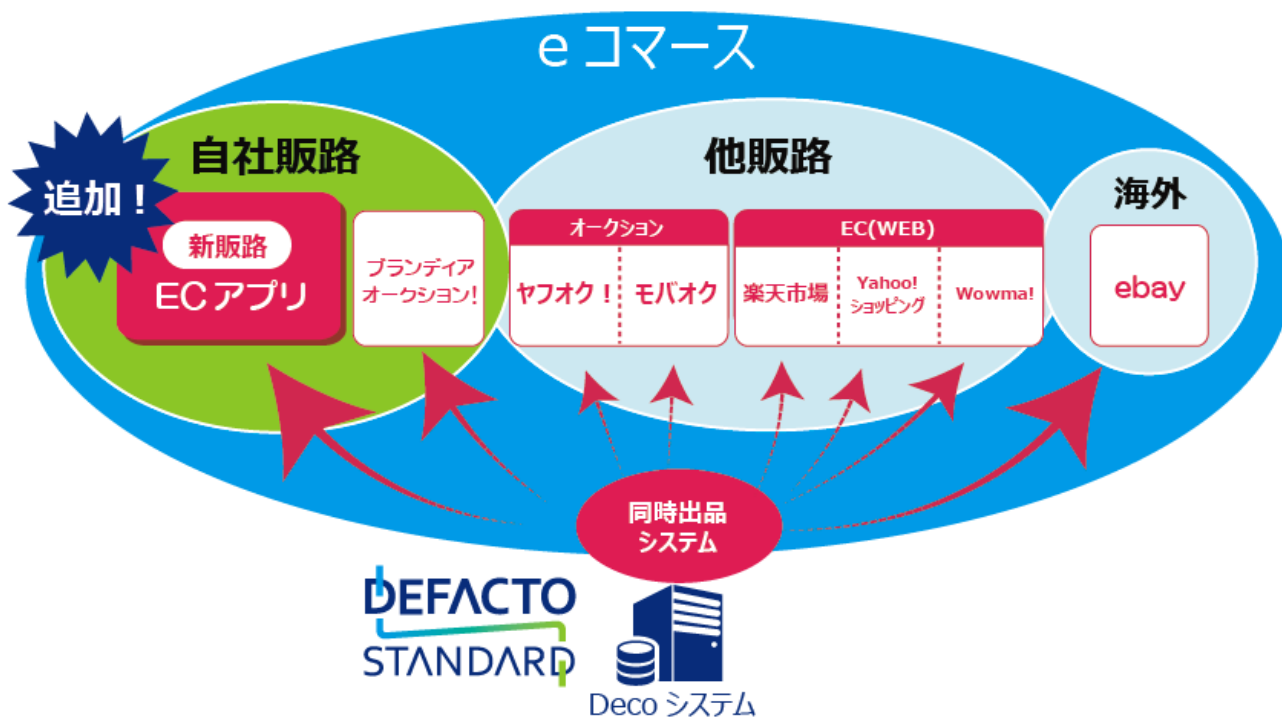
株式会社デファクトスタンダード（本社：東京都大田区、代表取締役社長：尾嶋崇遠、東証マザーズ上場：証券コード 3545、以下「デファクトスタンダード」）は、2018年春より、自社販路の強化戦略のひとつとして、ECアプリサービスを開始します。

◆ECアプリのリリースでさらなる自社販路を強化

中古市場では、販路を通して商品をより多くのユーザーにリーチすることで、適正な価格での販売ができると考えています。また各販路によって、ユーザー層や売れやすい商材に違いが見られることから、ターゲットユーザーの異なる販路へ拡大していくことが必要と感じています。

デファクトスタンダードの主な国内販路は、「自社販路」の『ブランディアオークション!』、『ヤフオク!』をはじめとする「オークションサイト」、『楽天市場』『ワウマ』などの「EC（WEB）サイト」がメインでしたが、この度の販路拡大は自社販路の中の「ECアプリ」という新たなカテゴリの位置付けになります。

これまで同社は『ヤフオク!』を主力の販売チャネルとして商品を出品し続けていましたが、今後は『ブランディアオークション!』と「ECアプリ」による自社販路強化を軸としながら、さらなるマルチチャネル化を戦略的に進めていきます。



◆株式会社デファクトスタンダードについて

中核事業であるブランド品宅配買取サービス「Brandear（ブランディア）」は、「インターネット」「一拠点集中型」「組織仕組み化」といった強みを活かし、リユースEコマースにおける「中・低単価アパレル市場」マーケットを拡大してきました。取り扱いは、洋服、バック、アクセサリなど、ハイブランドから身近な百貨店ブランドまで約7,000種類と幅広く、延べ利用者数200万人を突破（2017年5月15日時点）いたしました。2016年8月31日（水）に東証マザーズへ上場、今後も本サービスを中核としながら、世の既成概念にとらわれず、新しい価値を見出し、デファクトスタンダードとなるサービスを作り出していきます。

【会社概要】

【ブランディア】 <http://brandear.jp/>

【ブランディアオークション！】 <http://auction.brandear.jp/>

会 社 名 : 株式会社デファクトスタンダード

代 表 者 : 代表取締役社長 尾嶋 崇遠

本社所在地 : 東京都大田区平和島 3-3-8 山九平和島ロジスティクスセンター5F

設 立 日 : 2004年4月、 資 本 金 : 1,209百万円